



2015年2月9日

日産自動車、2014年度第3四半期決算を発表
- 第3四半期累計で当期純利益は23.6%増の3,388億円を計上 -

2014年度第3四半期連結決算 (東京証券取引所届出 中国合弁会社に持分法を適用)*	2014年度第3四半期累計 (2014年4月~12月)	前年比
売上高	8兆885億円 (758億USドル、577億ユーロ)	+11.1%
営業利益	4,179億円 (39億USドル、30億ユーロ)	+39.0%
経常利益	4,964億円 (47億USドル、35億ユーロ)	+51.9%
当期純利益	3,388億円 (32億USドル、24億ユーロ)	+23.6%

2014年度第3四半期までの平均レートである1USドル106.7円、及び、1ユーロ140.2円を使用しています

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:カルロス ゴーン)は9日、2014年度第3四半期、及び、第3四半期累計(9ヵ月間)の決算を発表しました。米国での販売の増加、コストの効率化、ならびに為替の効果により、第3四半期累計の当期純利益は対前年比23.6%増の3,388億円となりました。

営業利益は4,179億円となり、売上高営業利益率は5.2%となりました。売上高は前年同期から11.1%増の8兆885億円となりました。

社長のカルロス ゴーンは以下のように述べています。

「2014年度第3四半期累計の業績は、米国での新型モデルの販売増と、円ドル為替レートの是正効果により、堅実な成果を挙げることができました。北米や西欧での新車攻勢や好調な販売により不安定な他市場の影響を相殺することで、通期見通しにおいても好業績を見込んでいます。為替レートの動向やコスト管理による継続的な効果を鑑み、当社の2014年度通期の業績予想を上方修正します。」

日産は2014年度の当期純利益予想を4,200億円に、売上高を11兆1,500億円と見込んでいます。

今回の業績予想の修正は、第3四半期累計で、前年比10.9%増、103万台に達した、米国の好調な販売を反映したものです。特に「アルティマ」、「ローグ」は、急速な需要増加に支えられました。また、数々の賞に輝いた「キャッシュカイ」や新型「パルサー」により、欧州での販売台数が13.4%増の534,000万台に達したことも今回の修正に貢献しています。

米国および欧州での販売台数の二桁成長は業界全体の成長率を上回る伸び率で、日本の販売減少を相殺しました。日産のホームマーケットである日本は、消費税増税と消費意欲の低迷が相まって販売台数が減少し、10.5%減の417,000台でした。

日産が最大の日系自動車ブランドとして展開する中国での9ヵ月累計販売台数は、5.2%増の879,000台となりました。2014年暦年では、中国の経済成長が鈍化の兆候を示す中で、0.5%増の122万台となりました。

2014年度第3四半期累計のグローバル販売台数は、対前年比4.4%増の3,835,000台となりました。

日産はこの期間、「キャッシュカイ」、「ローグ」、「エクストレイル」に見られるコモン・モジュール・ファミリー導入によるシナジー効果の創出、クロスオーバー「ムラーノ」やピックアップトラック「タイタン」を含む新型車の発表、

最も多く販売されている電気自動車「日産リーフ」や小型電気商用車「e-NV200」によるゼロエミッションにおけるグローバルリーダーシップなど、中期経営計画「日産パワー88」の目標に向けて引き続き前進をしてきました。

また、当社は、自動運転技術の開発も着実に進めています。NASA(アメリカ航空宇宙局)と共同研究におけるパートナーシップ締結、日立建機への商用車向け技術ライセンス供与、そして賞に輝いた世界初の「ダイレクタアダプティブステアリング」など、様々な取り組みをしてきました。

ルノーとのアライアンス戦略においても、シナジー効果や技術の共有に伴うメリットを引き続き創出しております。アライアンスの2014年暦年販売台数は850万台に達しました。

2014年度の見通し

日産は、現在のグローバルでの販売推移を踏まえ、2014年度の販売台数の見通しを、対前年比2.2%増の530万台に修正します。予測される更なるコストの効率化や為替動向、及び、今回の販売台数予想の見直しに基づき、日産は2014年度通期の業績予想を以下の通り上方修正しました。(中国合弁会社に持分法を適用して算出)

2014年度連結決算予想 (東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分法を適用)*	
売上高	11兆1,500億円 (1,025億USドル、803億ユーロ)
営業利益	5,700億円 (52億USドル、41億ユーロ)
経常利益	6,550億円 (60億USドル、47億ユーロ)
当期純利益	4,200億円 (39億USドル、30億ユーロ)

1USドル108.8円および1ユーロ138.9円で算出

* 2013年度から中国の合弁会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高や連結営業利益には東風の数値は含まれなくなります。

第3四半期決算の詳細については、以下より資料をダウンロード頂けます。

www.nissan-global.com/EN/IR/FINANCIAL

決算発表の記者会見中継を以下よりご視聴頂けます。

<http://www.nissan-global.com/EN/>

以上

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部

Tel:045-523-5521(企業)/5553(商品)/5520(IR)

www.nissan-newsroom.com/JP/(プレス情報)

www.nissan-global.com/JP/IR/(IR情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」
0120-315-232 (携帯・PHS対応)
9:00-17:00(年末年始を除く)お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただきます。

	9ヶ月累計		第3四半期		当通期予想 15年3月期
	当第3四半期実績 15年3月期	前第3四半期実績 14年3月期	当第3四半期実績 15年3月期	前第3四半期実績 14年3月期	
売上高 (注1)	80,885億円 (11.1%)	72,786億円 (19.7%)	29,439億円 (16.7%)	25,224億円 (25.1%)	111,500億円
日本	32,639億円 (7.8%)	35,411億円 (5.6%)	11,438億円 (7.0%)	12,303億円 (12.2%)	
北米	39,659億円 (14.8%)	34,544億円 (35.0%)	14,680億円 (27.6%)	11,505億円 (32.9%)	
欧州	14,269億円 (12.3%)	12,709億円 (14.7%)	5,392億円 (17.4%)	4,592億円 (20.1%)	
アジア	12,368億円 (11.5%)	11,093億円 (23.7%)	4,442億円 (10.5%)	4,020億円 (25.0%)	
その他地域	8,289億円 (17.8%)	7,039億円 (14.4%)	3,082億円 (14.2%)	2,699億円 (22.6%)	
小計	107,224億円 (6.4%)	100,796億円 (18.2%)	39,034億円 (11.1%)	35,119億円 (21.7%)	
消去	26,339億円 -	28,010億円 -	9,595億円 -	9,895億円 -	
営業利益 (注1)	4,179億円 (39.0%)	3,007億円 (9.5%)	1,560億円 (98.1%)	787億円 (68.6%)	5,700億円
日本	1,812億円 (30.6%)	2,612億円 (148.4%)	702億円 (19.3%)	870億円 (404.8%)	
北米	2,158億円 (145.6%)	879億円 (25.0%)	816億円 (-)	34億円 (87.0%)	
欧州	152億円 (-)	239億円 (-)	103億円 (-)	73億円 (-)	
アジア	341億円 (4.7%)	358億円 (11.6%)	131億円 (10.4%)	146億円 (50.1%)	
その他地域	186億円 (-)	269億円 (-)	15億円 (-)	82億円 (-)	
小計	3,973億円 (18.9%)	3,341億円 (19.9%)	1,561億円 (74.3%)	895億円 (76.8%)	
消去	206億円 -	334億円 -	1億円 -	108億円 -	
経常利益	4,964億円 (51.9%)	3,268億円 (3.6%)	1,682億円 (76.1%)	955億円 (14.6%)	6,550億円
当期(四半期)純利益	3,388億円 (23.6%)	2,741億円 (18.4%)	1,018億円 (20.8%)	843億円 (56.8%)	4,200億円
1株当たり当期(四半期)純利益	80.82円	65.40円	24.28円	20.11円	
潜在株式調整後1株当たり当期(四半期)純利益	80.82円	65.39円	24.28円	-	
為替レート	106.7円 / US\$ 140.2円 / EUR	99.4円 / US\$ 132.2円 / EUR	114.4円 / US\$ 142.9円 / EUR	100.4円 / US\$ 136.6円 / EUR	108.8円 / US\$ 138.9円 / EUR
設備投資 (注2)	2,821億円	3,692億円	1,061億円	1,469億円	5,250億円
減価償却費 (注2)	2,767億円	(注3) 2,497億円	968億円	(注3) 892億円	3,750億円
研究開発費	3,823億円	3,693億円	1,409億円	1,350億円	5,000億円
総資産	166,577億円	144,247億円	-	-	
純資産	51,032億円	45,365億円	-	-	
自己資本比率	28.3%	29.2%	-	-	
業績評価	増収増益	増収増益	増収増益	増収増益	

* 中国合弁会社持分法ベース

* ()内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである。

- (1) 北米...米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州...フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国
- (3) アジア...中国、タイ、インド、台湾他アジア諸国
- (4) その他地域...大洋州、中近東、メキシコを除く(中南米、南アフリカ)

(注2) 設備投資と償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む。

(注3) 前年度開示値に対して補正を加えている。

	9ヶ月累計		第3四半期		当通期予想 15年3月期
	当第3四半期実績 15年3月期	前第3四半期実績 14年3月期	当第3四半期実績 15年3月期	前第3四半期実績 14年3月期	
グローバル販売台数(小売)					
日本 (軽を含む)	417千台 (10.5%)	466千台 (7.4%)	126千台 (16.4%)	151千台 (16.0%)	640千台
北米	1,354千台 (12.3%)	1,205千台 (13.1%)	441千台 (8.9%)	405千台 (11.6%)	1,820千台
(内 米国)	1,032千台 (10.9%)	930千台 (13.5%)	324千台 (5.3%)	307千台 (11.7%)	1,410千台
欧州	534千台 (13.4%)	471千台 (1.7%)	200千台 (22.8%)	163千台 (7.8%)	740千台
アジア	1,146千台 (1.0%)	1,157千台 (8.7%)	345千台 (11.0%)	388千台 (0.2%)	2,100千台
(内 中国)	879千台 (注5) (5.2%)	886千台 (注5) (0.2%)	259千台 (12.0%)	294千台 (注5) (23.3%)	(内中国 1,222千台)
その他	384千台 (3.0%)	374千台 (3.7%)	142千台 (11.2%)	127千台 (0.5%)	
計	3,835千台 (4.4%)	3,673千台 (1.0%)	1,254千台 (1.6%)	1,234千台 (6.4%)	5,300千台
グローバル生産台数					
日本	625千台 (16.0%)	744千台 (11.4%)	211千台 (13.2%)	243千台 (13.7%)	911千台
北米 (注1)	1,302千台 (17.7%)	1,106千台 (13.1%)	434千台 (16.9%)	371千台 (11.6%)	1,750千台
欧州 (注2)	536千台 (6.3%)	504千台 (5.6%)	198千台 (9.1%)	181千台 (10.9%)	708千台
アジア (注3)	1,181千台 (3.0%)	1,217千台 (9.4%)	376千台 (8.0%)	409千台 (5.3%)	1,756千台
その他 (注4)	72千台 (11.7%)	66千台 (5.7%)	22千台 (20.2%)	19千台 (19.1%)	(内中国 1,196千台)
計	3,716千台 (2.2%)	3,637千台 (1.9%)	1,241千台 (1.5%)	1,223千台 (0.8%)	5,125千台

* ()内は対前年同期増減率

* グローバル販売台数(小売)及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1 - 12月ベースの数字。

(注1) 米国、メキシコの生産台数

(注2) スペイン、英国、ロシアの生産台数

(注3) 台湾、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、インド、韓国の生産台数

(注4) 南アフリカ、ブラジル、エジプトの生産台数

(注5) 重・中型商用車事業売却後調整値

	9ヶ月累計		第3四半期	
	当第3四半期実績 15年3月期	前第3四半期実績 14年3月期	当第3四半期実績 15年3月期	前第3四半期実績 14年3月期
連結売上台数				
日本	396千台 (14.0%)	461千台 (8.8%)	122千台 (21.9%)	156千台 (21.0%)
海外	2,562千台 (8.1%)	2,369千台 (2.8%)	905千台 (11.1%)	815千台 (2.8%)
計	2,958千台 (4.5%)	2,830千台 (3.7%)	1,027千台 (5.8%)	971千台 (5.4%)
連結生産台数				
日本	625千台 (16.0%)	744千台 (11.4%)	211千台 (13.2%)	243千台 (13.7%)
在外連結子会社	2,118千台 (6.9%)	1,981千台 (5.3%)	709千台 (5.4%)	(注6) 673千台 (2.5%)
計	2,743千台 (0.7%)	2,725千台 (0.2%)	920千台 (0.4%)	(注6) 916千台 (2.4%)

* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである。

(注6) 前年度開示値に対して補正を加えている。